要件事項	＜Air-NACCS/Sea-NACCS　共通＞ パッケージソフト「ページ切り替え後のカーソル移動位置変更」
機能概要	＜変更前仕様＞ パッケージソフトの入力画面繰返部のページを切り替える際、「PageDown」キーを押して、ページの切替を行っているが、2ページ目で「TAB」キーを押しても、カーソルが先頭の入力項目欄へ移動しない。
	＜変更後仕様＞ 「PageDown」キーを押した場合、カーソルが先頭の入力項目欄に移動するようにする。

１．変更内容

タブページを「PageDown/PageUP」キーを押してページ切り替えを行った時、カーソルを先頭の入力項目欄に移動する。

（制限事項）

・ページ番号欄へのフォーカス移動は、マウスのみのとなります。

・［Home］キーで先頭ページ、［End］ページで最終ページに移動します。

詳細は、別紙参照。

２．特記事項

全パッケージソフトの利用者様において、バージョンアップが必要となります。

業務画面メニュー[編集｜再送防止オフ]または、”再送防止”で右クリックして表示されるポップアップメニューから”再送防止オフ”を左クリックすると再送防止が解除される。

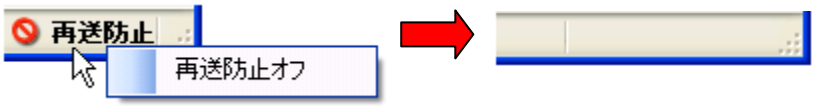

図 8-15 再送防止解除のイメージ

8.7.8 繰返部のページアップ・ダウン

繰返部を表示した場合に有効とし、繰り返しページをコントロールする。

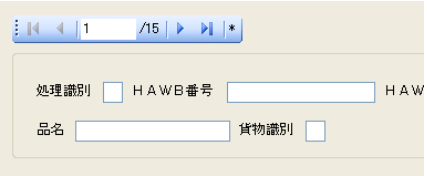

図 8-16 ページアップ/ダウンイメージ図

(1) ページコントロール

ページコントロールボタン(先頭ページ、前ページ、次ページ、データが存在する最終ページ)により表示ページの切替えを行う。

PageUp、PageDown キーによる表示ページの切り替えを可能とする。

Home、End キーによる先頭ページ、データが存在する最終ページの切り替えを可能とする。

表示ページが切り替わった際には、先頭入力項目にカーソルが移動する。

(2) ページの表示

表示している繰返部のページ数を表示する。

ページを入力して Enter キーを押下することで入力されたページへの切り替えを可能とする。

(3) 次ページデータ表示

次ページにデータが展開されている場合は、ページ数の後ろに’＊’を表示し、続きのデータがあることを明示する。

図 8-17 次ページデータ表示イメージ図

8.7.9 利用者 ID 表示

現在ログオンしている利用者 ID をステータスバー左に表示する。

図 8-18 利用者 ID 表示のイメージ図